

平成27年度学校の教育活動のアンケートへの見解

<全般>

すべての項目について、『Aそう思う B大体そう思う』の割合が多く、学校としても日常の教育活動を保護者の皆様から評価していただいていると思っています。しかし、項目によっては依然としてC、Dの比率が高いところもあるので、その点を真摯に受け止め、小学部・中学部・高等部の実情を踏まえ、改善に向けて職員一同力を合わせていかなくてはならないと考えています。

<C、Dの割合がやや高い項目>

- ★項目6については、約2割の方が情報提供が少ないと感じておられるので、子どもたちや保護者の皆様がより必要とされる情報を今後も提供できるよう努めてまいりたいと考えています。
- ★項目12は、どの保護者の皆様も負担のあまりかからない、参加しやすい視点をもった行事を企画・精選していきたいと考えています。

<記述いただいた主な意見> (小学部2名、中学部3名、高等部2名)

意見	学校の受けとめ方
・先輩のお母さん、他学部の先生との交流が少ないのが残念です。	育友会行事や学校行事に参加していただいて、交流を深めていただけるとありがたいです。また、学校の教員も学部を超えた保護者の皆様との交流を心がけたいと思います。
・卒業後の生活に対して徐々に不安が出てきて、情報が欲しくなってきました。いろいろと教えていただけると嬉しいです。	重要で必要な情報収集を行い、本人や保護者の皆様に情報提供をして一緒に将来のことを考えていきたいと考えます。卒業後就労するまでに、どのような流れですすんでいくのかわかりやすくお示ししたいと考えます。
・育友会活動の見直しを、学校と一緒に考えていきたい。	学校職員も育友会の会員なので、行事や組織等で見直す必要があるという声上がり話し合いをもつときには、学校としての意見を伝えて一緒に考えていきたいと思います。

※上記以外にも、私たちの取り組みへの励まし等や感謝のお言葉も何人かの方からお寄せいただきました。真摯に受け止めるとともに感謝申し上げます。